2024.04

中段セット FTCシリーズ

シナ
シェルホワイト

施工説明書

必ずお読みください

NANKAI PLYWOOD 南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1・2チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
東日本営業グループ	北海道・東北営業チーム	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
	中部営業チーム	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
	中四国営業チーム	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
	九州営業チーム	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	特需 第1・2チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669

施工される方へ　施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認お願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。
間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行った場合については当社での保証はしかねますのでご注意ください。

施工上のご注意

屋外禁止
内装専用の製品です。屋外での使用はできません。

キズ注意
施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。

そり・ねじれ厳禁
躯体に使用する木材は乾燥材で通直な物を選んでご使用ください。

水・湿気禁止
屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。

溶剤厳禁
溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようにご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。

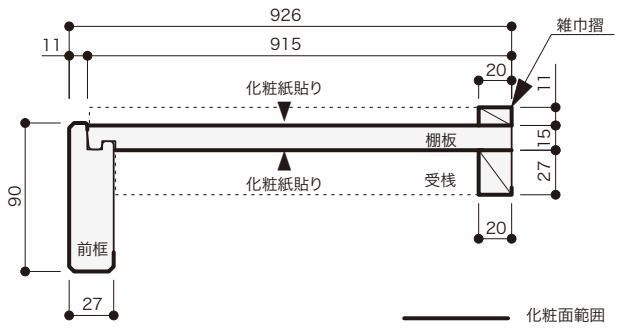
火気厳禁
木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。

躯体精度
躯体の垂直度、床の水平度を正確に出して施工してください。

補強
間口が2Mを超える場合(例えば9尺間口など)は束などの補強材もしくは棚受などを使って充分な補強を施してください。

製品断面図

(単位:mm)



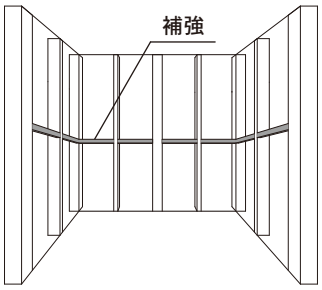
下地施工について

壁材(合板・石膏ボード)取り付けの前に、下地の位置をご確認ください。前框・受桟のビス止め位置に下地がない場合は必ず下地補強を施してください。

壁面の下地処理

棚板の受桟の取付位置に間柱・補強桟等の下地補強を施してください。

※棚板の荷重強度は下地強度によって大きく左右されます。充分な補強を行なってください。



ご確認ください

以下の部品がすべて揃っているかをご確認ください。

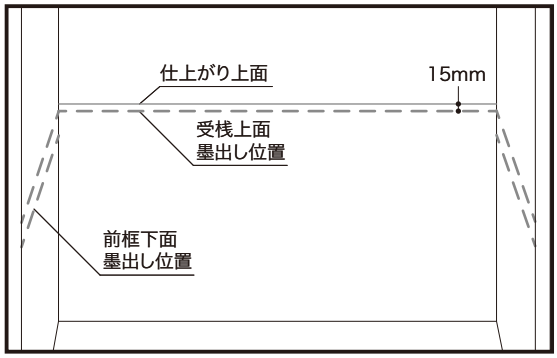
(寸法単位:mm)

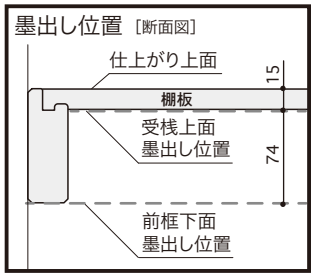
	926×988		926×1500		926×1980		926×2967	
部材	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数
棚板	15×915×988	1枚	15×915×1500	1枚	15×915×1980	1枚	15×915×2967	1枚
前框	90×27×988	1本	90×27×1500	1本	90×27×1980	1本	90×27×2967	1本
受桟	27×20×988	3本	27×20×1500	1本	27×20×1980	1本	27×20×2967	1本
			27×20×988	2本	27×20×988	2本	27×20×988	2本
雑巾摺	11×20×988	3本	11×20×1500	1本	11×20×1980	1本	11×20×1980	1本
			11×20×988	2本	11×20×988	2本	11×20×988	3本
ビスセット	L=65(ブロンズ)	13本	L=65(ブロンズ)	14本	L=65(ブロンズ)	15本	L=65(ブロンズ)	17本
	ビスキャップセット	9ｾｯﾄ	ビスキャップセット	10ｾｯﾄ	ビスキャップセット	11ｾｯﾄ	ビスキャップセット	13ｾｯﾄ
	化粧ビスL=30(L型金具用)	4本	化粧ビスL=30(L型金具用)	4本	化粧ビスL=30(L型金具用)	4本	化粧ビスL=30(L型金具用)	4本
	化粧ビスL=20(L型金具用)	2本	化粧ビスL=20(L型金具用)	2本	化粧ビスL=20(L型金具用)	2本	化粧ビスL=20(L型金具用)	2本
	木口シール(2枚)	1ｼｰﾄ	木口シール(2枚)	1ｼｰﾄ	木口シール(2枚)	1ｼｰﾄ	木口シール(2枚)	1ｼｰﾄ
L型金具	40×25×1.6	2個	40×25×1.6	2個	40×25×1.6	2個	40×25×1.6	2個
耐荷重シール		1枚		1枚		1枚		1枚
束		-		-		-	27×40×1250	1本

施工手順

※受桟（後・側）を固定の際に直接ビスをねじ込むと割れる可能性があります。
あらかじめφ2mm位の下穴を開けておいてください。
※間口2M以上の場合は必ず 間口が2M以上の場合の補強方法 をご参照ください。

① 取り付け位置の墨出し



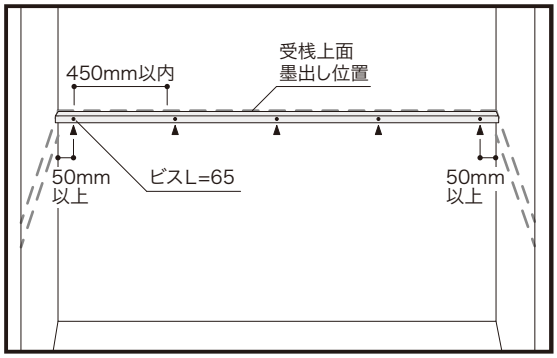


①受桟上面の墨出し
棚板の仕上がり上面より15mm下に、受桟上面の墨出しを行なってください。

②前框下面の墨出し
受桟上面より74mm下の位置に、前框下面の墨出しを行なってください。

② 後受桟の取り付け

下穴加工が必要です。

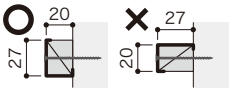


3尺間口…	3カ所固定
4.5尺間口…	4カ所固定
6尺間口…	5カ所固定
9尺間口…	7カ所固定

後受桟を間口寸法にカットし、φ2mm位の下穴を開けた後、後壁面にワッシャーを通したビスL=65で止め、ビスキャップを取り付けてください。

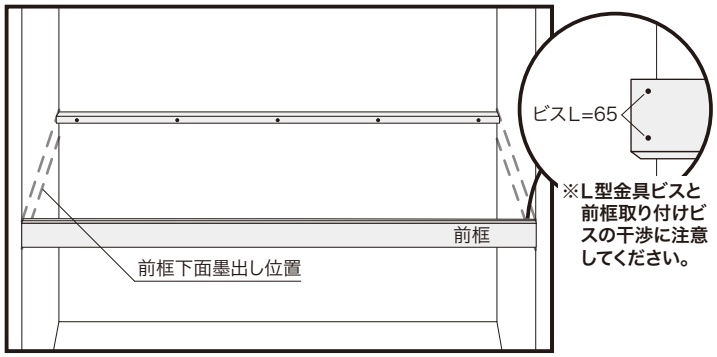
ご注意

- **受桟の取り付け向きにご注意ください。**
- **ビスは受桟の端から50mm以上離れた位置に打つようにしてください。**
- **ビス止めピッチは450mm以内で打つようにしてください。**



③ 前框の取り付け

下穴加工が必要です。



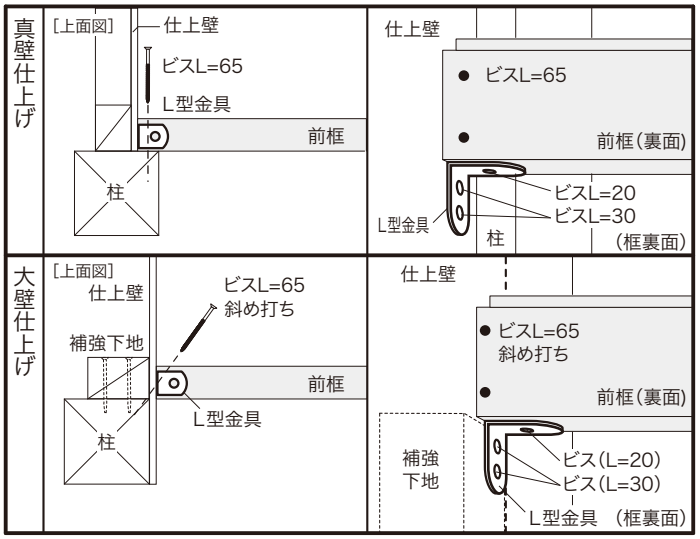
①前框を間口寸法にカットし、φ2mm位の下穴を開けた後、前框下面墨出し位置に前框下面を合わせビスL=65にて柱に取り付けてください。（図1.前框取り付け例参照）

ご注意

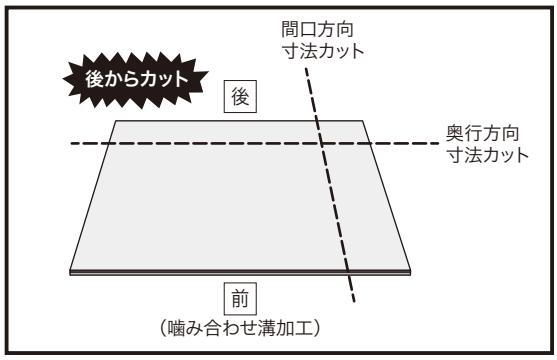
床柱との納まりの場合は、壁にビスL=65を斜め打ちしてください。

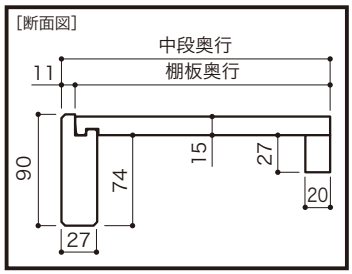
②L型金具を化粧ビスL=30で柱または壁面に固定し、前框とL型金具を化粧ビスL=20で固定してください。

図1.前框取り付け例



④ 棚板のカット



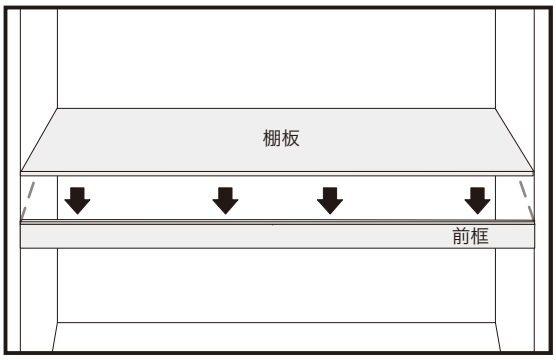


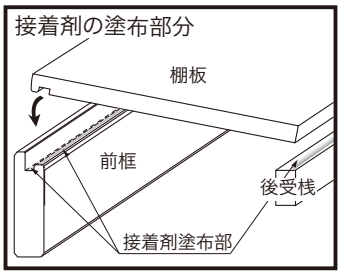
取り付け位置の間口・奥行に合わせて棚板をカットしてください。

ご注意

棚板の奥行をカットする場合は、必ず後ろからカットしてください。前側には前框との噛み合わせ溝があります。

⑤ 棚板の取り付け





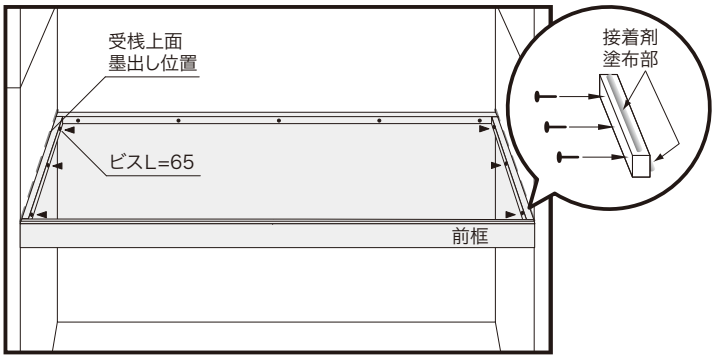
①固定した前框・受桟に接着剤(酢ビ系・現場調達)を塗布してください。

ご注意

棚板の取り付け時に接着剤がはみ出ないようにご注意ください。

②棚板の奥側を先にあわせ、ふたを閉めるように、溝加工部分を前框にはめ込んでください。

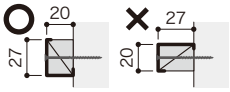
⑥ 側受桟の取り付け　下穴加工が必要です。



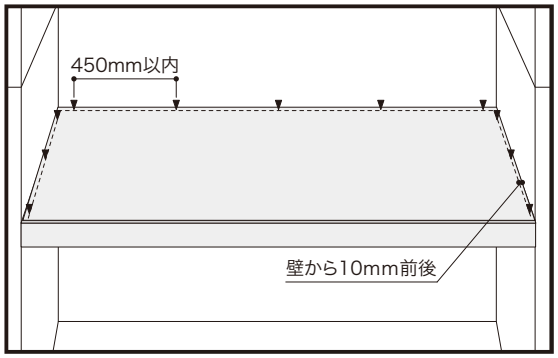
左右の側受桟にφ2mm位の下穴を3箇所開けた後、両側壁面にワッシャーを通したビスL=65で止め、ビスキャップを取り付けてください。

ご注意

●受桟の取り付け向きにご注意ください。
●接着剤を併用し取り付けてください。



⑦ 棚板の取り付け

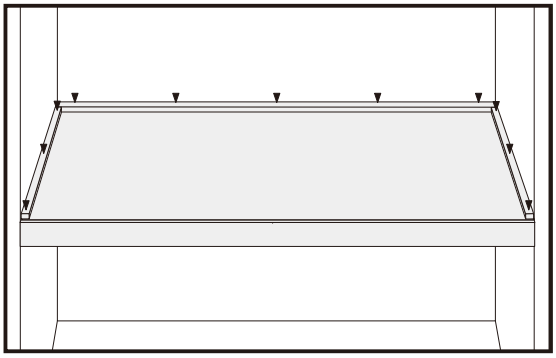


棚板をフィニッシュネイル(現場調達)で、受桟に固定してください。

ご注意

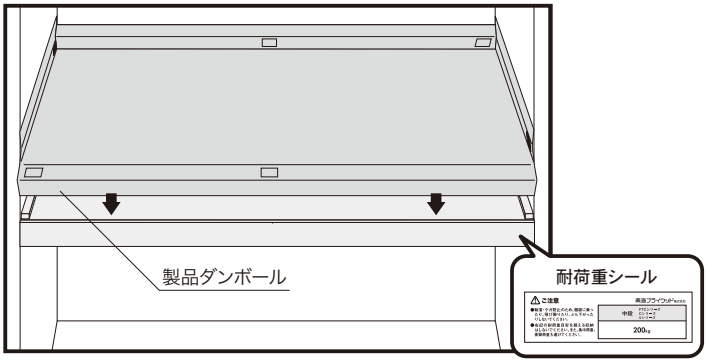
●フィニッシュネイルはピッチ450mm以内で打つようにしてください。
●フィニッシュネイルは壁から10mm程度の位置を目安に打ってください。

⑧ 雑巾摺の取り付け



雑巾摺を適寸にカットし、棚板上の壁際にそってフィニッシュネイル(現場調達)で取り付けてください。
また、木口部に木口シールを2箇所貼り付けてください。

⑨ 完成・養生

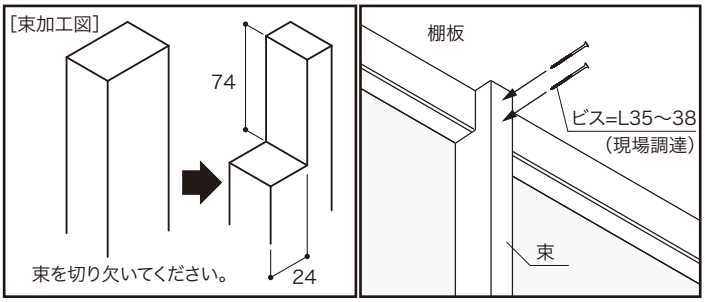


同梱の耐荷重シールを見える箇所に貼ってください。
施工後は保護のため、中段を製品のダンボールで覆って養生してください。

間口が2M以上の場合の補強方法

間口が2m以上の場合は、同梱の束で**補強**してください。（下図参照）

束の取り付け



ご注意 束は棚板センター位置に取り付けてください。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

この建築材料は以下の内容で登録しています。

発散等級区分： F☆☆☆☆

対象部位： 棚板

ご注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

（一社）社団法人日本建材・住宅設備産業協会	
発散等級	F☆☆☆☆
登録番号	K−000096
製造業者等名称	南海プライウッド株式会社
ロット番号	梱包に表示
問合わせ先	https://www.kensankyo.org/